

川島町教育委員会(川島町地域学校協働本部)



< 地域の力を結集した子育て環境の充実 >

団体・学校の特徴	令和元年度に地域学校協働本部を設置し、学校(応援団)と地域が連携して、地域総がかりで子供を育てる環境づくりに取り組んでいる				
所在地(市町村名)	川島町	本部委員人数	40名	活動期間	3年3か月
活動内容	廃校になった2つの旧小学校を毎週土曜日に無料開放して、「ちいきの学習会」や各種講座・イベントを実施することで子供から大人まで、だれでも利用できる居場所づくりを実施している				

特徴的な活動

○ネットワークづくりによる活動のひろがり

小中学校や地域の人材・団体とネットワークを構築して連携することで、多様な活動を生み出している。

- ・「みんなのひろば演奏会」では、コロナ禍により演奏の機会が減少した中学校の吹奏楽部、また、演奏を聴く機会から遠ざかっていた地域住民が、お互いに音楽を楽しむことができた。地域学校協働活動という場があり、なおかつ、コーディネーターの推進員がいることにより、学校と地域が交わる機会を提供することができた。
- ・「ちいきの学習会」は、退職された小中学校の先生方が指導者になり、小学生の自主学習を支援している。この活動で子供と指導者が関わることは、学習の支援だけでなく、家庭・学校以外の地域社会において、新たな人間関係を構築する機会にもなっている。

○活動の継続性と「楽しさ」へのまなざし

- ・生涯学習課職員は、本活動を支える推進員、コーディネーターが長期間活動できるよう、自主性を尊重し、責任感を持ちながら「楽しく」活動ができるように各スタッフを支援している。

○実践を通じた人材育成

地域学校協働活動推進員・コーディネーターが、様々な講座やイベントに参画することで、現在ではスタッフが講座等の企画から運営までができるようになった。今後は、学校教育への支援でも力を発揮することを大いに期待している。



みんなのひろば演奏会



ちいきの学習会